



新型コロナウイルスについてはまだはっきりしないことも多く、現在も終息する気配すらありません。まずはかからないように予防対策をすることが大切です。

- ①外出や人混みを避ける。これは密閉空間、密集空間、密接場面を避けるという事です。
- ②手洗いうがいを心掛ける。ドアノブや電車のつり革から接触感染する可能性が指摘されています。
- ③家庭内で触る事の多い場所の清掃や消毒、また部屋の換気を定期的に行います。
- ④睡眠や食事を正しく取り、体調管理し免疫力を高めておきます。
- ⑤適度な湿度を保つ。空気が乾燥すると喉の防御機能が低下します。

次に、発熱や咳などの風邪症状があっても、コロナウイルス感染症以外の病気による場合が圧倒的に多い状況です。

心配な方は、最寄りの保健所等にご相談ください。相談の目安としては、風邪症状や37.5度以上の熱が4日以上続く場合、倦怠感や呼吸困難を感じる場合などです。特に高齢者や、糖尿病などの基礎疾患、呼吸器疾患、透析患者様、抗がん剤や免疫抑制剤を用いている方はその対象になります。とにかく、自分の身は自分で守ることが大切です。



副院長 宮里 浩司

新型コロナウイルス対応について

現在当院では新型コロナウイルス発生に伴い次の通り対応させて頂いております。

- *外来患者様や入院時の付き添いご家族様は来院時に体温測定を実施させていただきます。
- *国の基本方針において当院など透析医療機関は新型コロナウイルスを疑う方の診察を行うことができなくなりました。風邪症状や37.5度以上の発熱が4日以上続く方、強い倦怠感や息苦しさ等症状がある方は当院で診察する事ができませんので他院を受診するか「**新型コロナウイルス相談窓口082-223-3611**」にご相談ください。
- *当面ご家族様を含め面会はお断りいたします。当院が特別に許可したご家族様に限って面会は可能ですが、必ずマスクを着用し10時～18時の間で極めて短時間の面会をお願いいたします。また面会に際し事前に詰所で体温を計測させていただきます。
- *マスク着用でない場合は許可されたご家族様でも面会をお断りいたします。
- *なお、現在は院内でマスクの販売は行っておりませんので事前に購入してからお越しください。
- *直接ご家族様から患者様へ洗濯物などの物品の受け渡しは禁止させていただきます。物品は一旦詰所で看護師がお預かりし、患者様へお渡しいたします。
- *患者様が着用された洗濯物も詰所でお預かりしていますので適時受け取りにお越しください。患者様、ご家族様には大変ご不便をおかけいたしますが何卒ご理解をお願い申し上げます。

サン・ジョルデイの日

入学式など色々話題の多い4月ですが、「図書館記念日」「こども読書の日」「世界本の日」など読書に関する事柄の多い月でもあります。「世界本の日」は2005年パリで開催されたユネスコ総会においてサン・ジョルデイの日を「本の日」として行事が定着していたスペイン政府の提案により採択されました。サン・ジョルデイの日はスペイン・カタール・ニヤ地方のサン・ジョルデイ伝説を元にしています。騎士サン・ジョルデイはドラゴンのため槍でドラゴンの心臓を突き刺し、血が落ちたところに咲き乱れた美しいバラを王女に贈りました。彼が亡くなった4月23日をカタール・ニヤの人々はサン・ジョルデイの日とし、愛する人バラの花を贈って記念するようになったそうです。カタール・ニヤ地方は20世紀に入りスペインのリベラ軍事独裁政権下で公共の場でのカタール・ニヤ語使用や民俗舞踊サルダナなどの弾圧、さらにはスペイン内戦で実権を握ったフランコ政権による自治憲章の廃止やカタール・ニヤ語の全面禁止など酷いジェノサイドが行われました。サン・ジョルデイの日が、本を贈りあう日となったのは、カタール・ニヤの人々が、禁止されたカタール・ニヤ語の本をひそかに贈りあい、民族語と文化の存続を誓って団結し続けたことに由来するそうです。フランコの死によってカタール・ニヤの弾圧は終わり、現在は州都バルセロナなどスペインの経済活動の拠点として重要度を増しています。ちなみに、4月23日はスペインの作家セルヴァンテスの作「ドン・キホーテ」の命日でもあります。



診療案内

月曜日～金曜日 午前：9時～12時 午後：4時～6時
土曜日 午前：9時～12時 午後：休診
休診日：日曜・祝日・年末年始(12月31日～1月3日)・お盆(8月15日)

担当医

月曜日	午前：青山	午後：宮里	木曜日	午前：大村	午後：宮里
火曜日	午前：宮里	午後：大村	金曜日	午前：宮里	
水曜日	午前：大村	午後：卜部・森本 (腎臓内科)	土曜日	午後：大野(脳神経内科)	午前：内科(交代制)

季節の風景



千年の古木